

第4回 日建連 快適職場表彰の実施報告

日建連労働委員会では、「第4回(平成25年度)快適職場表彰」の表彰式を執り行いました。今回、ご応募いただいた会員企業の優れた取り組みについては、水平展開を図り「作業所労働環境の改善」を推進して参ります。

■制度の目的

- ▶ 優れた快適職場施設を表彰することにより、日建連会員の作業所に相応しい快適職場施設の高度化に寄与すること
- ▶ 現在働いている建設技能者のみならず、将来建設業界を目指す若者にとっても魅力ある職場環境の創出に寄与すること

■選考委員会 (敬称略)

- 委員長 芝浦工業大学 工学部建築工学科 教授 蟹澤宏剛
委員 国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課労働資材対策室長 千葉信義
委員 (一社)建設産業専門団体連合会 会長 才賀清二郎
委員 (株)日刊建設工業新聞社 編集局長 横川貢雄
委員 (株)日刊建設通信新聞社 編集局長 秋山寿徳
委員 (株)日刊建設産業新聞社 編集局長 徳田健一

■応募状況

- ▶ 募集期間:平成25年12月1日～12月25日
- ▶ 応募総数:117件(15社)
- ▶ 応募状況の分析:今回の応募件数は、例年に比べて減少したが、各作業所の取り組みは過去に表彰された内容と同じような取り組みが多く、それらの取り組みは着実に浸透しており、この表彰制度が現場の環境改善に寄与しているものと理解できる

■選考結果 (平成26年2月10日に選考会を開催)

- ▶ 最優秀賞 : 1件
- ▶ 優秀賞 : 4件
- ▶ 特別賞 : 13件

■受賞作業所の特徴的な取り組み

- ▶ 「言える化」「聞ける化」「見える化」による現場内外のコミュニケーションの充実
- ▶ 地域の子供たち、住民からの意見箱の設置と、意見の見える化
- ▶ 現場の進捗状況や関係資料の掲示、透明な仮囲いの設置等
- ▶ 朝礼の短時間化や分散朝礼(モニター化)による合理化
- ▶ クリスマスツリーやイルミネーションの設置
- ▶ 心を鼓舞する本日の標語(30標語)を日替わりで掲示
- ▶ 周辺道路に蛍光灯の設置、宿舍の大浴場を地域住民に開放
- ▶ 地域住民との懇親会の開催
- ▶ 女性専用の更衣室、トイレの設置

■表彰式 平成26年3月12日(水)に実施



記念撮影

《蟹澤選考委員長による講評》

▶現場はオフィスで、建設業の最前線であり、社会との接点でもある。人手不足が深刻化する中で現場を快適にし、社会活動もすることで将来の若年者の入職促進にもつながる。当たり前になってきている各現場の取り組みが建設業のイメージアップになると強く感じている。

《今井委員長による挨拶》

▶過去の受賞作業所の取り組みが全国の作業所に浸透し、技能労働者の職場環境改善に寄与している。
▶本表彰制度は、女性の活躍の場の提供や強靱な建設産業の構築という意味でも意義がある取組みである。

最優秀賞の紹介 ～鏡石町立第一小学校校舎改築工事 仙建工業(株)～

スローガン:「心をひとつに一致団結!」～共につくり未来へ繋ごう～

主な実施事項 【現場内外のコミュニケーションの充実】

- ▶『言える化』:職長会による現場の安全パトロールを毎日午前、午後の2回実施し、見直すべき部分を作業員の前で発表。
- ▶『聞ける化』:学校関係者、子供、近隣住民など「現場外部」の意見を聞けるよう意見箱を設置。
- ▶『見える化』:地域の方や子供達から現場の様子が分かるよう「仙建工事新聞」を発行。教師、小学生、建築科の大学生を対象とした現場見学会を開催。

《最優秀賞の仙建工業・山田所長による挨拶》

▶現場に意見箱を設けたところ、子供たちから500通以上の便りがあり、「早く造ってください」といった期待の声、猛暑には体調を心配する声に変わり、職人は「俺、頑張りますから」と話してくれたのが印象に残っている。



意見箱を設置
(子供達から沢山のお便りが届きました)



職長会パトロール実施状況



子供達の目線になって、毎月工事新聞を発行

第4回(平成25年度)「日建連 快適職場表彰」受賞作業所

No.	表彰名	会社名	工事名称	作業所名	「快適職場」づくりへの「テーマ(スローガン)」	実施事項
1	最優秀	仙建工業株式会社	鏡石町立第一小学校校舎改築工事	鏡石建築作業所	「心をひとつに一致団結！」～共につくり未来へ繋ごう～	①【現場内外のコミュニケーションの充実】 『言える化』：職長会による現場の安全パトロールを毎日午前、午後の2回実施し、見直すべき部分を作業員の前で発表。 「言える化」の看板を朝礼広場に掲示。 『聞ける化』：「言える化」の浸透に伴い、良い意見は直ぐに対応。学校関係者、子供、近隣住民など「現場外部」の意見を聞けるよう意見箱を設置。(子供からの質問には丁寧に回答) 『見える化』：「言える化」「聞ける化」による意見をまとめて「見える化」。地域の方や子供達から現場の様子が分かるよう、仙建工事新聞を発行。教師、小学生、建築科の大学生を対象とした現場見学会を開催。学校校舎の模型の作成。
2	優秀	大成建設株式会社	圏央道北本地区函渠その1工事	圏央道北本函渠作業所	コミュニケーションを大切に「絆を培う」現場にする。	①【休憩場等場内施設的环境整備】 詰所は全て冷暖房完備。寄付型自動販売機、シャワールームの設置。現場の近況写真や関係資料の掲示のほか、情報交換の掲示板の設置。 ②【場内外の環境美化】 ゴーヤ、朝顔によるグリーンカーテンの栽培。周辺地域の清掃行事の実施。通路・建設機械・資材置き場を3色カラーコーンで明示、歩行路は白線によりヤード管理。 ③【記憶に残る現場づくり】 職人の姿を写真撮影し、安全広場に掲示。
3	優秀	戸田建設株式会社	京成曳舟駅前東第三地区第一種市街地再開発事業施設建築物等建設工事	京成曳舟第三地区再開発工事作業所	『みんなで決めて、みんなで実行、みんな明るく、元気よく！』 ～職場の声を聴いて、集めて、気持ちのいい環境を造り上げよう～	①【作業員への配慮】 大規模現場特有の長い朝礼の廃止(効果的な短朝礼の実施)。立入禁止エリア等を作業所各所にモニター化(実施予定)。毎日種類を替えたストレッチの実施。 ②【作業員への教育】 作業員に対して、周囲から注目された工事の特性を新規入場教育、月初の安全大会で説明。 ③【休憩所的环境整備】 業種毎に冷暖房完備のコンテナハウスを設置。喫煙の完全分煙化を実施。
4	優秀	鹿島建設株式会社	圏央道桶川地区函渠その1工事	圏央道桶川地区函渠工事事務所	再生可能エネルギーを積極的に利用した職場環境の改善	①【夏季の猛暑対策】 地下水を利用した”足冷やし場”の設置。現場事務所の屋根にスプリンクラーを設置。 ②【再生可能エネルギーの活用】 太陽光発電(ソーラーパネル)を利用した事務所への電力供給。
5	優秀	清水・西松・青木あすなろ・オリエンタルコンサルタンツ・国際航業共同企業体	陸前高田市震災復興事業(平成24年度今泉地区・高田地区整地工事)	陸前高田市震災復興事業作業所	『和と輪』 地元と一体感を持って、全員でよりよい仕事をしよう。	①【地域とのつながり】 宿舍の浴場は、保健所から公共浴場の許可を取得して、仮設住宅で暮らす近隣住民に日中開放。近隣住民と懇親を深める「J.Vまつり」を職長会と協力して宿舍食堂にて開催。地域の子供を対象に見学会を実施、土砂を運ぶベルトコンベア吊り橋の命名を地元小学生から広く募集。 ②【熱中症対策他、作業員の安全対策】 熱中症を防ぐため、夏場はスポーツドリンクを提供、宿舍・詰所には製氷機を設置。日よけテントを各工区に設営。事務所・宿舍にAEDを設置し、協力業者も参加した救命講習を実施。地元交番の協力の下、ダンプ運転手を対象とした交通安全講習を開催。 ③【快適な宿舍環境の整備】 広々とした食堂と風呂を設置したほか、寒冷地での住環境として各部屋にエアコン、二重サッシを設置。食堂は5時半から朝食を提供。
6	特別	大成建設株式会社	YK11工区 下部・擁壁・土木工事	首都高港北ジャンクション下部工事作業所	みんなが心地よく過ごせる空間が、ゼロ災害現場への第一歩！	①【休憩所等場内施設的环境整備】 ゲート入口にブランターの設置。仮設トイレに屋根と囲い、自動販売機に屋根を設置。シャワールームの設置。投書箱を設置、施設改善の要望等を災害防止協議会で取り上げ、協力会社と一体となった改善。 ②【近隣への配慮】 現場周辺の一斉清掃を毎週1回実施。現場周辺の歩道に蛍光灯を設置。 ③【熱中症対策】 クーリングルームや日陰(テント)に扇風機を設置。スポーツドリンクの配布。製氷機の設置。ヘルメットに装着する防暑タレを配布。ゴーヤ等のグリーンカーテン栽培。トラチヨッキを夏季は風通しのよいヘルバンドに変更。 ④【安全功労者表彰】 安全功労者を毎月2名程度選出、表彰。 ⑤【見える化の推進】 安全通路や作業所の各種ルールをSL看板等で見える化。各社職長の当現場での意気込みを朝礼看板に掲示。
7	特別	大成建設株式会社	プロロジスパーク北本プロジェクト	プロロジスパーク北本プロジェクト作業所	コミュニケーションを大切に地図と心に残る仕事を目指す	①【心に残る仕事】 職人の粋な写真を編集・DVD化、節目の慰労会で映像公開。模範作業員を表彰し、作業風景の写真を配布。現場で栽培したゴーヤを焼肉大会で試食。 ②【環境美化】 外部足場でゴーヤを栽培。 ③【近隣への配慮】 ピットの溜り水を利用して外周道路で水打ち作戦を実施。周辺の一斉清掃の実施。 ④【施設的环境整備】 女性専用の更衣室・トイレのほか、シャワールーム、洗濯機、食堂、売店、喫煙室・非喫煙室を設置。 ⑤【熱中症対策】 製氷機を各所に設置。売店でアイス等の販売。
8	特別	大成建設株式会社	(仮称)北海道工業大学保健医療学部棟他新築工事	北海道工業大学保健医療学部棟他新築工事作業所	「志と情熱」のある現場づくりを目指そう！	①【現場の活性化】 現場出入口に「指差呼称ゲート」を設置。朝礼開始前に「指差呼称強化委員」による声掛け運動の実施。作業班毎のKY活動にて「指差呼称強化合図」を確認、各日の作業終了時にNo.1指差確認者をKY用紙に記入。クレーンオペレーターと玉掛者との作業前の挨拶励行に加え、オペレーターによる合図者・玉掛者の評価制度を実施。月初に指差呼称の月刊MVPを表彰。 ②【周辺地域とのコミュニケーション】 仮囲いに3m程度のクリアパネルを4カ所設置。大学の屋上に現場が見渡せる展望ブースを設置。仮囲いに施工中の工種を分かり易く図解、写真等で説明した解説を掲示。仮囲いにソーラーパネル型の街灯を設置。大学の学校祭に職長会と共に出店したほか、現場説明資料を展示。北海道工業大学の学生を対象に現場見学会を実施。 ③【休憩所等場内施設的环境整備】 休憩室の全面禁煙化と喫煙所の設置。女性専用トイレ、更衣室の設置。洋式便器の設置・トイレ内を土足厳禁。トイレ内の各個室にヒーターを設置。トイレ・手洗いスペースに安全・環境関係資料を掲示。手洗い場にシャワーヘッド付湯沸かし器を設置。休憩室に冷蔵庫を複数台設置。作業員通路に人感センサー式LED照明を設置。休憩室に暖房と加湿器を設置。うがい薬とハンドソープを常備し、うがい手洗い推進活動を実施。現場出入口に作業所スローガンや作業所編成表、建物完成パースを掲示。 ④【熱中症対策】 手洗い場に冷水器を設置。塩飴の配布。休憩所にゴーヤによるグリーンカーテンを職長会で栽培。朝礼看板に熱中症の危険度をカラー表示。

第4回(平成25年度)「日建連 快適職場表彰」受賞作業所

No.	表彰名	会社名	工事名称	作業所名	「快適職場」づくりへの「テーマ(スローガン)」	実施事項
9	特別	鹿島建設株式会社	(仮称)札幌三井JPビルディング新築工事	(仮称)札幌三井JPビルディング新築工事事務所	『健康な体で入場した体は必ず健康な体で帰す!』	①【大規模現場における合理化朝礼のモニター化】休憩所にディスプレイ機器を配置し、朝礼内容を6時30分～8時まで繰り返し放送、分散朝礼の実施(最大600人の作業員)。 ②【休憩所の環境整備】冷暖房完備の休憩所の設置。休憩所にはロッカー、ウォシュレット付きの水洗面、洗面所にお湯が出る機器、女性専用トイレ、喫煙所(休憩所内は禁煙)を設置。熱中症対策の一環として塩飴の配布。 ③【作業員とのコミュニケーション】年2回程度、職長会主催による社員・作業員との大規模な懇親会を開催。年末に社員・作業員で協力し、年越しそばを振舞った。所長と各職長によるコミュニケーションの場を設け(60回実施)、職長ヘルメットを手渡し。
10	特別	清水・奥村建設工事共同企業体	正蓮寺川西工区開削トンネル工事	阪高正蓮寺川建設所	セーフィズム運動を推進し「明るく」「楽しく」「前向きに」	①【現場事務所等の環境整備】現場事務所や休憩所の内装及び備品を白色に強調。詰所のスペースを大幅に広く確保し、個人ロッカーの設置や、休憩室内にテレビ、クーラー、冷蔵庫、自動洗濯機を設置。トイレのスペースを広く確保し、日々清掃を実施。 ②【現場のコミュニケーション等】節目の会合で若手職員、職長及び作業員との交流会を定期的に開催し、現場記録ビデオを上映、物作りへの達成感を共有。年末に高さ27mのクリスマスツリーを設置。 ③【休憩施設の維持、管理】職長会が主となり、日々のゴミの分別回収・便所の清掃、週に1回の休憩所・分煙室・事務所周り(階段、手洗い場)の清掃の実施。
11	特別	大林組・竹中工務店建設共同企業体	(仮称)日本生命新東館新築工事	日生新東館JV工事事務所	～現場の和を大切にしたい快適空間づくり～ 人に優しく 自分に厳しく 笑顔で築こう 現場の和	①【熱中症対策】作業員の身体を冷却するミストシャワーを、休憩所や手洗い場等の箇所に設置。かき氷を適宜振る舞い作業員の憩いの場となるよう、かき氷小屋を設置、専属員を配置。現場内に熱中症対策室を設置するとともに、空調、簡易ベッド、担架、冷蔵庫(経口補助液保存)、塩飴、熱中症対策キットを常備。 ②【安全な作業空間づくり】作業責任者や有資格者毎にヘルバンド、蛍光ベストを着用、掘削面等の危険な場所での作業員には、ヘルメットに点滅ランプを着用。昇降階段の使用可否の状況が分かるよう緑のパトランプを設置。 ③【近隣・通行人のゆとり空間づくり】植栽を現場仮囲いの四隅に設置。冬場はイルミネーションを外部足場と現場四隅に設置。現場隣の幼稚園の園児が「夢」をテーマに描いた作品を仮囲いに掲示。
12	特別	西松建設株式会社	近畿自動車道紀勢線周参見第二トンネル工事	周参見トンネル出張所	～創造しよう!快適職場～ 「地域に根付いた職場」「期待される職場」「仕事への価値や達成感が得られる職場」	①【作業員へのサプライズ】30年以上故郷を離れたトンネル作業員へのサプライズとして、NHK全国放送「突然アッとホーム『幸せサプライズ』」に応募、「大好きな父へ贈るビデオレター」と題する企画で12月7日に放送。 ②【地域への配慮】地域のお祭りに併せて、地域との共催による現場見学会を開催。最先端の切羽前で記念撮影し来場者に配布。坑口の仮囲いに毎朝時のトンネル掘削の残り延長を掲示するとともに、統一安全スローガンを掲示。
13	特別	五洋建設株式会社	気仙沼漁港休憩棧橋外災害復旧工事	気仙沼工事事務所	快適職場の創造により、従事者の身体・精神的な安全の向上を目指す	①【作業員受入れの環境整備】作業員の宿舎を確保できないため、全員が個室で泊まれる作業員宿舎の建設。宿舎には、食堂を設けて3食バランスのとれた食事を提供したほか、大浴場を設置。 ②【熱中症対策】全ての現場詰所にエアコンを設置。各所に日よけテントを設置。冷たいお茶、スポーツドリンク、熱中飴を常備。 ③【寒さ対策】大型バケツに投げ込みヒーターの設置。全ての現場詰所にストーブを設置。 ④【トイレの清潔化】大小別れたトイレを設置し、当番制による日々の清掃の実施。
14	特別	鉄建建設株式会社	新名神高速道路 道場生野工事	大阪支店 道場生野作業所	心に残る仕事 百万一心「心を鼓舞する本日の標語」で快適職場	①【作業員の心を鼓舞】心を鼓舞する本日の標語(30標語)を日替わりで朝礼台に掲示。
15	特別	清水建設株式会社	カバシステムマシナリー株式会社 三重工場建設工事	カバシステムマシナリー株式会社 三重工場建設工事作業所	コミュニケーションの活性化 なんでも言える風通しの良い現場!	①【職長会活動の周知】職長会掲示板を設置し、職長会活動、ボランティア活動、安全指示、連絡先、チーム等を掲示。 ②【作業員等の家族や現場関係者とのコミュニケーション】作業員等の家族や得意先参加型のバーベキュー、フットサル、楯干し等のイベントを開催。 ③【表彰】毎月の安全大会で、職長会活動に貢献した者を表彰。特に優秀者には金のヘルメットを贈呈。
16	特別	東急建設株式会社	株式会社富士通ゼネラル 松原事務所新棟建設計画	株式会社富士通ゼネラル 松原事業所 新棟建設計画作業所	互いに声を掛け合える環境作りから「お客様に喜ばれる建物を造る」	①【完全分煙化】休憩所の仮設ハウス内を禁煙とし、外部にテント張りの喫煙スペースを設置。 ②【熱中症対策】エアコン、製氷機、冷蔵庫、扇風機、ミストファンの設置。エアコンが苦手の方を対象にした外部テントの増設。熱中症ビデオ講習の実施。WBGT値の表示による注意喚起。ポカリスエット、アイス、熱中飴、防暑垂れの提供。 ③【近隣等とのコミュニケーション】職長会主催の懇親会を開催し、お客様、近隣の皆さんを招待。近隣道路の一斉清掃の実施。 ④【関係者一体の現場運営】協力会社から、すべての職人に至る関係者の現場運営への参加。
17	特別	株式会社 フジタ	座間)1地区 建屋解体及び土壌処理工事	カレスト座間作業所	働く仲間におもてなし いつもみんなにありがとう	①【熱中症対策】作業員にゼリーを配布。 ②【食事への配慮】鍋で温める弁当を注文できるよう手配。 ③【近隣への配慮】周辺のゴミ拾いを実施。
18	特別	大成建設株式会社	三田国際ビル改修工事	三田国際ビル改修工事作業所	職場のコミュニケーションは快適な職場環境から	①【熱中症対策】空調停止時の作業にスポットクーラーを配置。詰所に、スポットクーラー、冷蔵庫(保冷剤を常備)、冷水器を設置し、各業者当番制で管理。 ②【環境美化】ゴーヤによる緑のカーテンを栽培。作業員のリクエストによるキュウリ、トマト等の野菜を栽培、収穫時に客先営業や所員・作業員に配布。 ③【リサイクル運動】ペットボトルキャップの回収ボックスを設けて、リサイクル業者へ送付。空き缶つぶし器を設置し、ゴミの減量化とリサイクル化を実施。 ④【施設の環境整備】喫煙エリアを設けて完全分煙化を実施し、各業者当番制で管理。